

# 平成26年第18回教育委員会定例会記録

平成26年10月29日（水）

杉並区教育委員会

## 教育委員会記録

日 時 平成26年10月29日（水）午前10時00分～午前10時29分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 馬場 俊一 職務代理者 對馬 初音

委員 伊井 希志子 委員 折井 麻美子

教育長 井出 隆安

出席説明員 事務局次長 井口 順司 学校担当 教育部長 和久井 義久

生涯学習スポーツ 担当部長 井山 利秋 中央図書館長 渡辺 均

庶務課長 岡本 勝実 企画課長 筒井 鉄也

学務課長 植田 敏郎 学校支援課長 青木 則昭

学校整備課長 喜多川 和美 生涯学習推進課長 濱 美奈子

スポーツ 振興課長 人見 吉也 済美教育センター所長 白石 高士

済美教育センター 統括指導主事 平崎 一美 済美教育センター 統括指導主事 大島 晃

済美教育センター 就学前教育担当課長 加藤 康弘

事務局職員 庶務係長 井上 廣行 法規担当係長 岩田 晃司

担当書記 仲野 祥一

傍聴者数 3名

## 会議に付した事件

### (議案)

議案第55号 杉並区学校教育職員の主任教諭選考に係る事務の委託について

### (報告事項)

- (1) 杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認について
- (2) 平成26年度交流自治体中学生親善野球大会の実施報告について



**委員長** おはようございます。まさに秋晴れというか、本当に紅葉のきれいな時期にだんだん増えてきたなと思います。芸術の秋とかスポーツの秋とか言われますけれども、この間もスポーツ関係で、かなりの数の区民の方たちが、子どもたちも含めて非常に頑張っているなということに改めて感じたのですけれども、でも、やらない人もいるだろうなというところで、その辺は、これから自分自身も含めて考えていかななくてはならないなと感じています。

それでは、ただいまから、平成26年第18回杉並区教育委員会定例会を開催いたします。本日の議事録の署名委員は對馬委員にお願いいたします。よろしく申し上げます。

それでは、本日の議事に入らせていただきます。議事日程は、ご案内のとおり、議案が1件、報告事項が2件となっております。

それでは、議題に入ります。日程第1、議案第55号「杉並区学校教育職員の主任教諭選考に係る事務の委託について」の議案を上程し、審議いたします。教育人事企画課長からご説明をお願いいたします。

**教育人事企画課長** 私から、議案第55号「杉並区学校教育職員の主任教諭選考に係る事務の委託について」、ご説明を申し上げます。

2枚目の用紙をご覧くださいませでしょうか。杉並区学校教育職員、いわゆる区費教員は採用から8年を超え、東京都における主任教諭選考の受験資格を有することとなりました。そこで、区費教員の主任教諭選考について、県費負担教職員、いわゆる都費教員と選考水準の均衡を図るため、東京都に対し、選考に係る事務の委託を行うものでございます。

この委託に当たりましては、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき事務の委託を行うこととなり、その方法は、双方の協議により規約を定め、それぞれの議会の議決を経て、その規約を告示するとともに、総務大臣に届け出ることとされております。

委託の内容でございますが、主任教諭選考に係る実施要綱の通知、選考業務、可否の判定等、選考に係る業務一切となります。よって、杉並区教育委員会は東京都教育委員会に対し、選考に必要な情報の提供を行うこととなります。

事務の委託に係る経費は、杉並区が負担することといたします。また、委託開始年度は、平成27年度の選考からを考えております。

今後のスケジュールでございますが、第4回区議会定例会に議案提出

の予定でございます。なお、東京都におきましても、同じように第4回定例会において議案提出の予定となっております。

説明は以上でございます。なお、議案の朗読は省略をさせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまの議案のご説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

**折井委員** 8年目以降の区費教員の方ということなのですが、大体、ほとんどの方がこの選考を受けることになるのでしょうか。

**教育人事企画課長** 先ほど申し上げましたとおり、受験の有資格者、8年を超える教員がこれから年々、増えてまいります。本年度、既に8年目の教員がいて、主任教諭選考を受けているところでございますが、ちなみに来年度は、30名ほどの受験資格を有する者が出てくる予定でございます。

**委員長** 他にはいかがでしょうか。特にはよろしいですか。大変、期待というか、目標はさらに高まっていくし、自分の力もつけていけるということで、大きな期待ができるなというふうに思います。

それでは、特にご意見等ありませんので、議案第55号につきまして、原案のとおり可決して異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」の声)

では、異議がございませんので、議案第55号は原案のとおり可決いたします。ありがとうございます。

続きまして、日程第2、報告事項の聴取を行います。初めに、「杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認について」の説明を生涯学習推進課長からお願いいたします。

**生涯学習推進課長** 私からは、「杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認について」、ご報告をさせていただきます。

9月分は全部で30件ございました。なお、30件の内訳としましては、定例のものが25件、新規が5件、共催・後援の内訳は共催が2件、後援が28件となります。

新規につきましては、生涯学習推進課が3件、庶務課が1件、学校支援課が1件となります。1ページおめくりください。生涯学習推進課の使用承認一覧でございます。こちらの一番上が新規でございます。名義

形態は後援、団体名は特定非営利活動法人東京走友塾、事業名は「知的障害者マラソン大会（仮称）」、開催期間は平成27年3月8日の予定となっております。2件目の新規、こちらの名義形態も後援です。団体名はレーベンバッハ音楽企画、事業名は「珠玉の合唱音楽の夕べ～平和への祈り～」でございます。開催期間は平成26年10月18日に終了したものです。3件目の新規も、名義形態は後援となっております。団体名は高千穂大学総合研究所、事業名は「高千穂大学総合研究所 シンポジウム」、開催期間は平成26年11月29日に予定をしております。

資料を1枚おめくりください。3ページの庶務課の1件目が新規となっております。名義形態は後援、団体名は特定非営利活動法人ワーカーズコープ、事業名は「障害のある子の居場所づくり 学習会」、開催期間は平成26年10月19日に終了したものです。

資料をもう1枚おめくりください。4ページ、学校支援課の1件が新規でございます。名義形態は後援、団体名は善福寺川を里川にカエル会、事業名は「源流のつどいーみんなで川を楽しもうー」、開催期間は平成26年9月26日に終了したものです。

新規は、以上5件でございます。私からは以上になります。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明にご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

**折井委員** 今さらながらのお伺いで申し訳ないのですが、開催期間が来年の3月というかなり先のものも、この10月の段階で申請が出る場合と、同じような場所、例えば、同じく杉並公会堂を使うのだけれども直前に申請が出る場合とがあるのですけれども、手続きの時期的なものというのが何か決まっているのでしょうか。それとも、場所が決まり次第、申請を出しているというような差があるものなのでしょうか。

**生涯学習推進課長** 申請につきましては、団体の方が申請を提出していただいた時点ということにはなりますが、団体によりましては、例えば、広報すぎなみに掲載をしてもらいたいとか、あるいは区のホームページに掲載をしてもらいたいとか、あるいはチラシを地域区民センターのスタンドなどに置く場合も区の後援、共催の承認が必要ですので、そういった事業については、特にちゃんと間に合うように、早目に申請をされる団体が多いようです。

**折井委員** よくわかりました。ありがとうございます。

**委員長** 1 ページの 9 番目に、佼成学園の後援がありますよね。これは平成28年開催になっているのですけれども、こんな先までですか。

**生涯学習推進課長** 会場の杉並公会堂ですが、区の施設よりも早く、1年半前に会場の予約がとれますので、会場が確定した時点で早々と申請を出してきたというふうに考えられます。

**委員長** では、こういう状況のものもあるということですね。わかりました。他にご意見等ありますでしょうか。よろしいですか。

(「なし」の声)

では、特にご意見等ありませんので、この件につきましては以上にしたと思います。ありがとうございました。

それでは、続きまして、「平成26年度交流自治体中学生親善野球大会の実施報告について」の説明をスポーツ振興課長からお願いいたします。

**スポーツ振興課長** 中学生親善野球大会ということで、委員長はじめ、委員の皆様にお越しいただきまして、誠にありがとうございました。台風の影響により、会場や日程を一部変更して行いましたが、皆様のご協力のもと、大成功で終了することができました。ありがとうございます。

10月11日の交流会から13日までの3日間の交流ということで行われました。試合の方は、12、13日ということで、上井草運動場1か所で行ったところです。試合結果ですけれども、ご覧のとおり点数が載っておりますが、台湾の大理中学校と長安中学校がいずれも5勝0敗ということで、全部勝ちました。杉並イーストが2勝2敗、杉並ウエストが1勝3敗、南相馬市が1勝3敗、南伊豆町が1勝3敗、名寄市が0勝4敗という残念な結果でした。

今回の特色といたしましては、2の参加者のその他のところに「ボランティア協力者等」とありますけれども、昨年、台湾に行った中学生やその保護者も、ボールボーイですとか打席のアナウンスですとか、あとは接待などでボランティアとして協力をしてくださったと、そういうつながりが広がってきたといったところがあります。

3の会場ですが、まず、中学生交流夕食会が、立正佼成会の普門地下ホールで行われました。各自治体の紹介をはじめ踊りの披露など、いろいろと盛り沢山で、大変、和やかに過ごすことができました。親善野球大会は今ご報告したとおりです。歓迎懇親会は、大人の部といったところで、各自治体の方々、台湾の方々との関係者により、中野サンプラ

ザで楽しく交流を深めることができました。

今後、報告会ということで、12月22日に予定してございます。委員長をはじめ、委員の皆様方に改めてご案内を差し上げますけれども、報告会にもぜひご参加いただければと思います。

私の方からは以上でございます。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明にご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

**對馬委員** 私も12日に行かせていただいて、大変盛り上がりを感じましたし、それから、先ほどおっしゃったようなボランティアの方たちの活躍もを見せていただいて、とてもいい形になっているなど感じました。

1つは、元プロ野球選手の宮本慎也さんのワンポイントアドバイスが、野球を知らない私でもとてもよくわかる、わかりやすいものだったので、やっぱり、あそこにいた子たちだけではなくて、もっと野球少年たち、もっとたくさんの子たちがあれを聞くことができたら、もっとよかったのになということを感じました。いろいろ難しい問題は当然あるとは思いますが、大変いいアドバイスをいただいていたなと思います。

もう1つは、いつも申し上げているのですが、ぜひ、女の子にもチャンスを与えていただきたい。他の事業は全部、男女あるけれども、野球はどうしても男の子に偏ってしまうので、女の子にも、こういうようなチャンスがあるといいなと思います。

**スポーツ振興課長** ソフトボールとか、幾つかの競技があろうかと思えますので、考えてみたいと思います。ありがとうございます。

**委員長** もし可能であれば、ということで、よろしくお願ひしたいと思えます。他にご意見はありますでしょうか。

**教育長** 今、課長からお話がありましたけれども、今年の交流の特徴は、前回の参加者が、今回、裏方のサポートにまわって、この事業を盛り上げてくれたということなのですね。この間、次世代育成基金を活用した様々な事業を展開してきているわけですが、その大きな狙いは、自分たちがその事業に参加して、自分たちだけが選ばれた体験をすることではなくて、そこで得た様々な経験を次につないでいく。例えば、小笠原の自然体験でしたら、杉並の環境の問題や日本の環境の問題を考えて、そうした環境リーダーになっていく。当然、そういった成果を次の世代に渡していく。ですから、中学生環境サミットなんかでも、

行った子ども、あるいは経験をした子どもが次につないでいくという、そういう動きも出てきていますし、それから、この野球の親善交流についても、昨年、台湾に行った中学生が、今度は迎える立場になってサポート役をする、こういったことをこれから繰り返していけば、単に事業に参加したその時だけではなくて、次世代へその成果をつないでいくことができる大きな足がかりというか、きっかけが出来てきたのではないかなというふうに思います。それも、本人だけではなくて、家族、保護者や関係者が一緒にサポート役に回ってもらえるということは、やはり台湾に派遣をされたという、いわば恩返しという大げさですけども、自分たちが得た経験や体験を次につないでいく、いいきっかけになっていく、そんな場面が見られました。これからも、そういったものを拡大して、息の長い次世代育成事業にしていくことができたというふうに考えております。

**委員長** ありがとうございます。やはり、受け入れてもらったのだから、というそういう心の部分ということも含めてということで、非常にこのボランティアの方たちの考えといたしますか、お考えは大変素晴らしいなというふうに思うので、今後、いろいろなところで、そんな形でしていけるのではないかなというふうに思っています。

他にご意見がありましたらお願いします。

**伊井委員** 次につながっていくとか広がりを見せているとかというところを伺って、基本的な質問なのですが、言葉のことなども交流する時にとっても課題になったり、逆に、それによって次への言葉がもっとというようなところで子どもたちの励みになるといいなと思っているのですが、懇親会とか試合中なども、言葉はどういう感じで使われていたのでしょうか。

**スポーツ振興課長** 試合については、ある程度、ルールが共通化していますので、大体、大丈夫なのですが、例えば、選手の紹介の時には、通訳のボランティアの方が中国語で紹介をしたりだとか、そういったことでの取組はさせていただきました。また、交流会にはボランティアの方に延べ12～13名入っていただき、司会が話している時に、通訳の方がその後、すぐに訳して話していただいたりということで、多少、時間はかかってしまうのですが、そういったことでは配慮させていただいております。また、中学生たちが持ち寄ってきたパフォーマンスや、

いろいろなパワーポイントでつくってきたものも母国語と中国語に切り替えたりとか、そんな工夫を子どもたちもやっていたので、すばらしい取組ができたのかなと思います。

**伊井委員** ありがとうございます。次に期待を持てる、何かとても嬉しい報告をいただきました。ありがとうございました。

**折井委員** 台風で大変な時に、でも、かなりの試合数をする事ができて本当に良かったなと思います。もともとは2か所、3か所に分かれての実施予定だったと思うのですけれども、確かに狭いは狭かったのですが、見る側もくるくると回ることができたりとか、そういった点でとても見やすいですし、移動の時間とか時間のロスもなかったなので、結果オーライと言うのでしょうか、とても良かったなというふうに思います。この、当初の予定から今回の予定に組み直すに当たっては、本当に事務の方々が、どうもお聞きするところによると真夜中まで対応策を練っていらしたということを知って、選手は勝って負けてと、いろいろ悲喜こもごもあったと思うのですけれども、ボランティアの方も含め、その支える側による、本当に大きな成果だったのではないかなというふうに思います。

もう1点あるのですけれども、中学生といっても、台湾のお子さんというふうに言っているのか、私には見上げるような、皆さん大きな選手だったのですけれども、多分、想定以上に本当に体が成長していて、どうも普通のご飯では足りないような感じで。日本人の選手も、まだお昼じゃないよという時に、もうお弁当を食べているみたいな感じのことがありましたので、本当に成長期で、かつ、スポーツをしているお子さんたちですので、多分、大人が想定する以上のカロリーが恐らく必要なのだろうなということで、ぜひ、おやつタイムなど、バナナでもいいですし、何かちょっと買ってあるようなもの、差し入れ的なもので結構ですので、何かあるとパフォーマンスがさらに上がるかなというふうに思いました。本当に野球少年たちの元気よさと礼儀正しさ、本当に気持ちのいい試合を見せていただいてよかったと思っています。

**スポーツ振興課長** ありがとうございます。1か所で対戦ができたというのは、折井委員のおっしゃるとおり、結果オーライと言いましょか、ある程度集中してできましたし、見る方も楽しく見られたと、観戦する側にとっても、とても良かったのかなというふうに思っています。いろいろなところで、けがをしてしまったりとか何とかと、そういうことを考

えますと、なおさら1か所でやった方がいいかなと。

元々、会場を分けていましたのは、ランニングホームランが出ないように、途中でフェンス、仕切りを張って、遠くにボールが行き過ぎないように、ということで試合会場を分けていたのですけれども、その辺もあえてやめたことによって、次年度以降、また検討するようだけれども、今回の方法がいいかなというこの確認が十分とれたかなと思います。

また、生徒達の体格のことなのだけれども、特に台北市立大理中は、どちらかというところというふうには伺っておりまして、本当に体育を1日4、5時間やっていたりという生徒も中にはいるということです。食については、交流で観光に出かけた時も、10時頃食べて、12時に食べると、それでもまだ足りない。11日の交流夕食会の時も、日本の中学生が多くいるテーブルは料理が残っているのですけれども、台湾の中学生が多くいるテーブルの料理はもうほとんどなくなって大人のテーブルから持ち込むという、本当に食の太さの違いが体格にあらわれているのかなというふうには思いました。

また、実行委員会の方々、選手を選んでいただいた方々のお話ですと、今回は、杉並区の中学生が小柄だったという、ちょっと気になる言葉もありました。

それから、おやつ代わりに、ということもありますので、ぜひ可能であれば、台湾バナナとか、そういったおいしいものを提供すれば、交流も図れるなということだと思います。

**委員長** ありがとうございます。特に他にはよろしいですか。

交流都市と野球大会を実施するのは、本当にきずなも深まってすごいなと思いますが、試合結果についてはちょっと悔しいな、ということで、来年はぜひ、技術力では日本も負けないので、ぜひ杉並メンバーも含めて頑張ってもらえるといいなと思います。

それでは、ただいまの報告につきましては、もうご意見がありませんので、以上にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

報告事項につきましては以上です。

本日予定されておりました日程は全て終了いたしました。庶務課長から何か連絡事項はございますか。

**庶務課長** 次回の日程でございますが、次回定例会は11月12日（水）午後

2時からを予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。

**委員長** それでは、次回の定例会は11月12日（水）午後2時からということで、ご予約をお願ひしたいと思ひます。

それでは、本日の委員会を閉会させていただきます。お疲れさまでした。